

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
臨床心理学		BNSB2L17	20304	1後	1(15)	選択
担当教員	樋口 智嘉子					
概要	臨床心理士が、実際の臨床現場でどのような仕事をしているか、どのような視点で患者を理解し関わっているのか、その一端を知り、看護活動において役に立つような患者理解の基礎となっている感覚を身につける。また、心理アセスメント、心理検査、心理療法などについて幅広く学ぶ。					
学修目標	1) 心理学的アセスメント、心理療法についての考え方や方法について理解する。 2) 臨床心理士が臨床の現場でどのような仕事をしているか、その一端を知る。 3) 患者理解の基礎となる感覚を身につける。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解	◎	職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	
回	学修内容			予習・復習内容		
1	心理学的アセスメント(観察法・面接法)			予習・復習は特に必要ありません。		
2	心理学的アセスメント(心理検査法)			予習・復習は特に必要ありません。		
3	様々なカウンセリングの理論/傾聴のロールプレー			予習は必要ありません。第3回、4回は、中間レポート作成のために必要なグループワークを行います。 授業を欠席しないようにしてください。(出席をしないと中間レポートが作成できません。)		
4	様々なカウンセリングの理論/傾聴のロールプレー					
5	様々なカウンセリングの理論			予習・復習は特に必要ありません。		
6	グループアプローチとグループダイナミクス			予習・復習は特に必要ありません。		
7	グループアプローチとグループダイナミクス			予習・復習は特に必要ありません。		
8	まとめ			予習・復習は特に必要ありません。		
使用テキスト	プリントを配布する					
参考図書	適宜紹介する					
成績評価基準	レポート100%(中間30%、期末70%)					